

平成28年度 大阪府立難波支援学校

第一回学校協議会 記録

1. 日時 平成28年6月28日（火） 17:00～18:30

2. 場所 大阪府立難波支援学校 校長室

3. 次第

（1）開会（校長挨拶、会長挨拶）

（2）協議

○学校経営計画および学校評価について

（3）閉会（校長挨拶、会長挨拶）

4. 協議内容

○学校経営計画についての委員からの主な意見

・塩草校舎からの移転拡充は当事者である児童・生徒、保護者、教職員にとって大きな変化となった。地域の学校として地域に根差した教育活動の充実を願っている。

・難波支援となにわ高等支援は別の学校であり、特色も違えば目的も違う中でお互いを尊重しあい、それぞれの学校に通う子どもにとってプラスの意味で返ってくるようなWin-Winの関係になることを願っている。

・子どもたちにとって、卒業後も安心して生活支援や福祉サービスを受けられることは大きな意味がある。それぞれの地域において児童生徒も保護者も安心して暮らせるよう、地域住民や公私の社会福祉関係者がお互いに協力して地域社会の福祉課題の解決に取り組む姿勢が必要ではないか。

・子どもの障がいの状況は多様化している。このことにどのように対応するのかが教員・学校全体の大きな課題である。そのためには校内の研究機関を中心に、児童生徒に対する情報の共有ときめ細かいアセスメント実施が必要ではないか。